

平成28年度「ビジネス実践」について

I ビジネス実践のねらい

ビジネス実践のねらいは『主体的に考え、地域に貢献できる意欲と知識をもった生徒の育成』である。そのために次の三つのつながりを意識して活動していく。

- ①自分と仲間 ②自分たちと学校外（企業など）の人たち ③自分たちと自然

これらのつながりを意識して、AKI SHOP、キッズビジネスタウン、エコロジカルビジネスの活動することは、自分たちの「社会人基礎力」を育てることになる。

社会人基礎力とは、将来の職業人（社会人）としての規範意識や倫理観をもつこと、技術の進展や環境の変化に対応した柔軟な思考力をもつこと、そして各産業での知識や技術をもつことである。

今年度の合い言葉

「Think globally, act locally」

地球規模でモノを考え、地元で行動しよう！

ねらい

主体的に考え、地域に貢献できる意欲と知識をもった生徒の育成

つながり

- ①自分と仲間がつながる
②自分たちと学校外（小学校・企業など）の人たちがつながる
③自分たちと自然がつながる

自分たちの社会人基礎力を身に付ける

（経済産業省が2006年から提唱）

前に踏み出す力

一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力

考え抜く力

疑問をもち、考える力

チームで働く力

学年を越え、違った考えをもつ仲間と目標に向かって努力する力

II ビジネス実践の活動

(1) 三つの部で活動

ビジネス実践は、①AKISHOP、②キッズビジネスタウン、③エコロジカルビジネスで活動する。

①AKISHOPでは

各班が商品開発やイベントなどを通して、ビジネス力（プロデュース力）を育成する。

②キッズビジネスタウンでは

模擬会社を運営し、小学生への就業体験を通して、金融教育やティーチング力を育成する。

③エコロジカルビジネスでは

企業やNPO法人などとの連携を通して、エコロジカル（生態系保全）とビジネス（商業・経済活動）を両立させた「持続可能な社会」の構築のために行動する力を育成する。

(2) 教育課程上の扱い

総合的な学習の時間で実施する。（時間割は、木曜日の6校時）
年間の実施計画（37時間）は、実施計画の通り。

(3) 開催日・場所

	AKISHOP 2/3年生420名	キッズビジネスタウン 2/3年生40名	エコロジカルビジネス 2/3年生20名
日時/場所	市民市場・仲小路商店街	秋田県立体育館	市民市場・仲小路商店街
6～10月	各班で活動(商品開発等)	キッズビジネスタウンの企画	環境保護の取組の研究
10月7日(金)	前日準備	前日準備	前日準備
10月8日(土) 9日(日)	開発商品の販売 イベント等の実施	小学生の就業体験	研究成果の発表
11月24日(木)	会計報告・活動報告会		

(4) 学年の活動分野

1年生は、ビジネス実践基礎講座

10月7日～9日は、キッズビジネスタウンの補助

2・3年は、AKISHOPとキッズビジネスタウン、エコロジカルビジネスに分かれて活動

(5) 組織図（別紙）

III 今後の予定

4月28日(木) 総学ガイダンス →生徒希望調査(職員も)

5月中旬 班分け発表

5月12日(木) 班ごとの活動スタート(人員確認、班長の決定など)

IV ビジネス実践の評価と実践報告

(1) 各時間ごとの評価

各班ごとに「ビジネス実践活動業務日誌」を書き、担当教員が評価する。

(2) ビジネス実践報告会で報告

11月24日に実施するビジネス実践報告会で各班ごとに活動実績を報告する。

(3) 生徒一人一人の活動報告と評価

ビジネス実践のねらいに対応した「活動報告書」を各自が作成し、担当教員からの評価を得る。

評価の観点は、前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力。

(4) ビジネス実践全体の評価

ビジネス実践検証委員会において、中間・最終の2回程度行う。